

分類	質問		回答
全般	1	スタートアップ企業の定義はありますか。	一般的には、創業から2～3年程度の企業を指すことが多いですが、この事業では、幅広く農業イノベーションの創出を目指すため、そうした技術を有する既存の企業も調査対象とします。現在農業分野に参入していなくても、農業イノベーションに資する可能性がある技術を持つ企業があれば、幅広く調査対象としてください。
委託仕様書 4(1) ①本県農業における ニーズ調査	2	県内の市町村、農業団体、生産者等へのヒアリング先は県から紹介がありますか。	ヒアリング先については、打合せを行いながら決めていくことになります。必要に応じて県から指示・紹介します。また、可能な範囲でヒアリング調査に同行することも考えています。
	3	ヒアリングは、オフラインが原則ですか。	現地に直接行ってヒアリングしてもらう方がよいと考えていますが、相手先の都合によってはオンライン形式になることもあります。
	4	「農業総合試験場が実施している調査等を参考にする」とありますが、本業務のニーズに関連する調査等にはどのようなものがありますか。 また、それは公表されていますか。企画提案書の作成において参考とするために公表いただくことは可能ですか。	農業総合試験場において、今後の研究の参考とする現場ニーズを把握するために、ヒアリングや意見交換などを行っています。 調査内容などを資料として公表しているものではありません。 本調査業務において（委託契約後）、農業総合試験場で把握しているニーズ等を提供することができますのでこうした情報を含めて整理をお願いしたいと考えています。 なお、 「食と緑の基本計画2025」 https://www.pref.aichi.jp/soshiki/nousei/syokutomidori2025.html 「愛知県農林水産業の試験研究基本計画2025」 https://www.pref.aichi.jp/soshiki/nogyo-keiei/sikenkenkyukihonkeikaku2025.html に現状と課題を記載しておりますので参考としてください。

分類	質問	回答
委託仕様書 4(2)	5 調査対象とするスタートアップ企業について、具体的な企業名や、商品・サービスの名称を企画提案書に記載することはできますか。	記載していただいてもかまいません。
委託仕様書 4(3) ①先進事例調査	6 インターネットを用いた調査を原則とするという解釈でよいですか。	調査方法について特に問いませんので可能な手法での調査をお願いします。
委託仕様書 4(3) ②産学官連携の支援体制・フィールド活用方策の検討	7 県内5箇所の研究フィールドのうち、重点的に調査するフィールドについて。	<p>県内5箇所の研究フィールドについては、以下を参照。 https://www.pref.aichi.jp/soshiki/nogyo-keiei/innovation.html (あいち農業イノベーションプロジェクトについて[PDFファイル] p3)</p> <p>5箇所のうち重点的に調査するフィールドは長久手と安城を予定しています。長久手は、全ての研究分野が集結した県の農業研究の中核機関です。大学やスタートアップとの共同研究を効果的に進めるための中枢機能として必要な設備などのハード面と研究開発の支援などのソフト面について調査をお願いします。</p> <p>安城には、水田利用研究室があり、県内で栽培されるほとんどの稲・麦・大豆の原種を生産する拠点として重要な役割を担っています。近くには、移転予定（2023～2024年頃）のある県の種鶏場（名古屋コーチンの種鶏の供給機関）があるが、その跡地利用については具体的な計画は決まっていません。また、新幹線駅や大手企業、農林高校も近くにあります。こうした立地も踏まえ、農業のイノベーション創出につなげるため、今後のこの地域における総合的な活用方策についての調査を委託します。</p>
	8 共同研究を効率的に進めるために必要な機能等の調査について、共同研究の場として農業総合試験場（特に長久手、安城）を活用することは必須条件ですか。	調査対象としてください。調査結果を踏まえ、農業総合試験場として有すべき機能等について検討を行っていくことを想定しています。

分類	質問	回答
委託仕様書 4(4)	9 研究会について、全体会と4つのワーキンググループで構成するという認識でよろしいでしょうか。 また、本年度の開催は全体会と4つのワーキンググループそれぞれ何回くらいを想定していますか。	本年度は、全体会としての研究会を、立ちあげ時と調査結果報告の2回開催を想定しています。 ワーキンググループについて、本年度、設置案をとりまとめ、来年度に開催、運営していくことを想定しています。 また、ワーキンググループ設置については、以下URLに掲載資料（あいち農業イノベーションプロジェクトについて）にイメージを掲載しておりますが、内容や設置数については、本調査の結果を踏まえて検討したいと考えています。 https://www.pref.aichi.jp/soshiki/nogyo-keiei/innovation.html
企画提案書作成要領	10 企画提案書、経費積算書、事業実施体制及び同種事業実績には、「社名・ロゴマーク等、応募者が特定できるものを記載しないこと」とありますが、再委託先の社名等も記載はしないほうがよいですか。	他の事業者と共同で（一部再委託を含む）応募する場合は、応募者以外の企業等の名称が分かるよう記載してください。ただし、応募者と同じ名称が使われるグループ企業等を記載する場合は、応募者の企業が特定できないようにしてください（例：グループ企業Aなど）。 なお、他社との共同で応募する場合においても、県との契約当事者は、代表企業1社となります。
その他	11 再委託について、一括再委託などの禁止は書式に定められていることを拝見しましたが、契約時の契約金額に対する再委託額の比率等制限はありますか。	再委託額の比率等の制限は設けておりませんが、提出書類において、再委託を予定している者、業務内容、金額等について記載してください。 なお、再委託先の企業等の名称については記載するようにしてください。 ただし、応募者と同じ名称が使われるグループ企業等を記載する場合は、応募者の企業が特定できないようにしてください（例：グループ企業Aなど）。